

鹿児島市立美術館収蔵作品展

— 近代絵画と鹿児島をめぐる美術 —



4



5



6



7



3



1



2

2005（平成 17）年に合併して誕生した現在の鶴岡市は、2015（平成 27）年に市制施行 10 周年を迎え、合併の年に開館した鶴岡アートフォーラムは開館 10 周年を迎えます。これを記念して、兄弟都市交流・特別展覧会として鹿児島市立美術館が収蔵する作品を鶴岡で紹介しします。

鶴岡市と鹿児島市は 1969（昭和 44）年に兄弟都市盟約を結び、交流を深めてきました。美術界においては、鹿児島は黒田清輝（1866-1924）や藤島武二（1867-1943）、和田英作（1874-1959）など、日本の近代洋画を代表する画家を生み出した地でもあります。鹿児島市立美術館ではそうした近代絵画をはじめとして、郷土に関わる作品を多く収蔵するとともに、明治以降の日本の美術を考えるうえで欠くことのできない、印象派から現代へと至る西洋絵画のコレクションも有しています。

本展ではその豊富な収蔵作品の核となる黒田清輝、藤島武二、和田英作らの近代絵画を中心に、鹿児島にゆかりのある作家や作品、そしてコレクションの特色のひとつを成す桜島をテーマにした作品を展覧します。また、貴重な西洋絵画のコレクションからは、黒田清輝の師であるラファエル・コラン（1850-1916）の油彩画のほか、特別展示として印象派の画家カミーユ・ピサロ（1830-1903）の《ポントワーズのレザールの丘》を加え、合わせて 85 点を紹介します。

〈関連企画〉

1. ゲスト・トーク

4 月 25 日（土）14:00～15:00

展覧会のオープンを記念して、鹿児島市立美術館学芸員にお越しいただき、ギャラリー・トークを行います。

2. ギャラリー・トーク

5 月 9 日（土）、5 月 23 日（土） 各回 14:00～15:00
担当学芸員が展覧会をご案内します。

※ 1、2 ともに

参加料：無料（ただし、入場には観覧券が必要です）
申込み：不要、会場へ直接お越しください。

〈主催事業のご案内〉

常設展示コーナー 鶴岡市所蔵作品 春の展示

鶴岡市が所蔵する郷土作家のほか、ベルナルド・カトランの作品を紹介しています。

4 月 9 日（木）～6 月 28 日（日） 9:00～17:30

会 場：ギャラリー 1 ※入場は無料です。

ゴールデンウィーク企画 作って遊ぼうこどもの日スペシャル

ゴールデンウィークをテーマにした制作体験が楽しめます。

5 月 2 日（土）、3 日（日） 10:00～12:00 ※この時間は出入り自由です。

対 象：幼児・小学生（低学年まで）とその保護者

参加料：無料

会 場：アトリエ

申込み：不要、会場へ直接お越しください。



※お車でのお越しの際は、鶴岡公園中央駐車場が最寄りです（無料）
〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町13-3
TEL:0235-29-0260(代表) FAX:0235-22-6051
E-mail: info@t-artforum.net URL: http://www.t-artforum.net

鶴岡アートフォーラム